

# どうすれば自殺者を減らせるのか ～自殺者の現状と背景～ 2年1組2班

## ～目次～

- 虐待はなぜ過激化するのか
- なぜ自殺は発生し減少しないのか
- いじめの曖昧な境界線
- どうすればいじめ、虐待を減らせるか

なぜ自殺は発生し、減少しないのか  
虐待の過激化  
理由  
脳みく人間関係など  
明暗みを解決する  
方法を知らない?  
若い人が多い  
SNSの発達  
etc

- しつけとしての行動
- 自ら訴えない。
- 地域からの孤立



いじめの曖昧な どうすれば、減らせる?  
境界線 (虐待)  
いじめといじめと思わない  
人は都合の良い解釈を  
している訳ではない。  
しつけの延長線上に  
虐待はないといふことを  
前提に考える。  
歪んだ観点から(いじめ)  
物事を眺めて 定義のあら  
いる 指導の確立

## 考察

本来「しつけ」の延長線上に虐待は  
ないはずだが、親自身が「しつけ」だと  
思い込み行動し、エスカレートしてるのは  
ないか。そして家族含め人間関係がうまく  
いかず、精神的に追いつめられ、自殺すると思われる。  
最終報告会に向けて取り組むべきこと

## ＜まとめ＞

- ▶ いじめをなくすために
- 認識する ○ 話す ○ 行動する
  - 支援する ○ 教育する
- ▶ 虐待をなくすために
- 介護・育児を一人で抱え込まない
  - 介護サービスを利用して介護者の負担を減らす
  - 身近にどんな子育て支援サービスがあるか知る
  - 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」にかかる

## ＜引用文献＞

- いのちを支える自殺対策推進センター
- 自殺の動向について / 厚生労働省
- いじめの定義とは / キズキ共育塾
- いじめをいじめと見わない人たち / NPO法人個別暮らし
- いじめの原因 / キズキ共育塾
- いじりといじめの違い / All about
- 日本財団ジャーナル
- いじめをなくすために / 法務省

## 社会問題について

若い世代に興味もって  
もらうには

# 社会問題について若い世代に興味をもってもらうためには

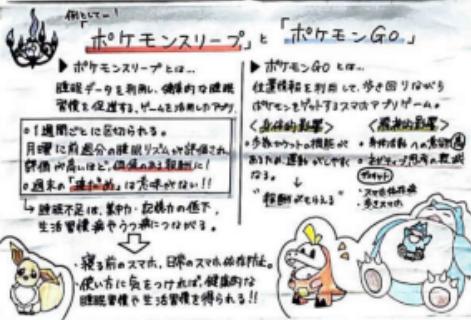
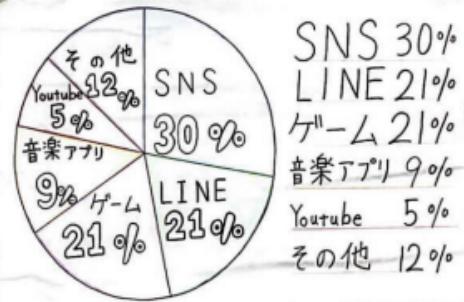
前回

「自殺者の現状と背景」の解決  
→支援・教育などの整備を進める



今回

社会問題を解決するには長い期間が必要  
→若い世代にも興味を持てもらうことが大切。



## 社会問題解決への手段

地方経済の活性化

人流の創出

出生率増加施策

地域の再開発

企業の取り組み

二、三の企業の取り組み

少子高齢化対策

地域における国際化の推進

社会保障制度の改革

花王株式会社

プラスチックの完全リサイクル化

日本航空株式会社

人財育成・人材育成

積水化学工業

SDGs的

株式会社

社会貢献活動

まとめ

(自分たちの考え)

・少子高齢化…全体的に税金を下げるべき

・社会保障制度…良い解決案を出すため情報を作る



ゲームやSNS等のアプリを使い  
情報を発信することが大切。

社会問題に興味をもってもらうために

まず「知らもらうことが大事!」

→ SNSを活用する

・Youtube…ショート動画なら短い時間で知れる

・X(旧Twitter)・Instagram…レシピなどを発信する

・TikTok…社会問題解決動画を投稿

<自分たちの考え>

・少子高齢化対策

花王株式会社

【プラスチック削減】

・詰め替え・容器の再利用

・他の会社も同じように取り組めたら、プラスチック削減につながる。

・環境問題

環境整備が環境破壊につながる

↓

「今あるもので解決する」

参考文献

・KDDI総合研究所

・内閣府ホームページ

・リバネストクラウド実践チャンネル

・産経ニュース

・Pre Bell

